

## エイズ予防啓発キャンペーン in 和歌山

昨年度のがわ国の HIV/AIDS 患者数は、初めて 1,500 件(1日に 4 人以上が感染)を突破し、いわゆる“いきなりエイズ”が 30%を占めた。年齢別では、20 代、30 代の男性が多く、10 代の世代からの感染者も増加している。和臨技では、10 年前よりタイ国で実施してきた HIV/AIDS 感染予防対策海外研修事業を発展させ、技師会での学術勉強会、中・高校への出前授業や、VCT への参加、住民を対象にした公開講演会を開催してきた。今回、12 月 1 日の世界エイズデーに合わせ、和歌山県が実施するエイズデーイベントとジョイントし街頭における啓発ビラ配りと公開講演会を開催した。

今回は今までと少し形式を変え、昨年の県内報告者数が過去最高となったことを踏まえ、『危険信号点滅！和歌山県は大丈夫か！』と題し、①実際に AIDS 患者の治療にあたっている医師、②なんばサンサンサイトで VCT に取り組んでいる NGO 担当者、③保健所にて HIV 抗体即日検査を担当している行政担当者のそれぞれ立場の異なる講師より講演してもらい、一般の参加者を交え総合ディスカッション形式にて意見交換をおこなった。予定の時間をオーバーする活発なディスカッションがなされた。今や、HIV/AIDS は「コントロールできる病気」であり、感染しないための啓発活動と早く発見するための HIV 抗体検査の実施が重要になってくる。どちらも臨床検査技師の得意とするところであり、腕の見せ所でもある。和臨技として、引き続き NGO や行政と協力し HIV/AIDS 感染対策に取り組むたいと考えている。

【玉置達紀】



## 世界エイズデー レッドリボンキャンペーン in 広島

広島県臨床検査技師会では 12 月 1 日の世界エイズデーに合わせ、前後の土曜日(11 月 29 日と 12 月 6 日)に「世界エイズデーレッドリボンキャンペーン in ひろしま」と銘打って、行政の広島県、広島市と一緒にキャンペーンを主催しました。11 月 29 日は若者の中心地であるアリスガーデンで、アマチュアのミュージシャンやアーティストがパフォーマンスを行うステージの横にブースを設置し、チラシ、パンフレット、ポケットティッシュ、コンドームなど啓発品を若者中心に配布し、近くの診療所の医師にお願いし、HIV の迅速検査も行いました。この日は風が強く小雨もちらつく生憎の天気でしたが、会員 19 名は今回新たに作製したウインドブレーカーで風雨をしのいで、エイズ検査受検の大切さを訴え 102 名の検査をすることが出来ました。

そして、12 月 6 日は広島を中心地、シャレオ地下中央広場でキャンペーンを行いました。大掛かりなステージを設置し、ダンスや歌、さらに野球の広島カープの選手と一緒にエイズの感染予防啓発運動を行いました。ステージの周りや地上では先週同様啓発品の配布を行い、さら広島市民病院で HIV の迅速検査を行いました。なんと朝から雪の降る真冬のコンディションでしたが、12 名の会員と多くのボランティアの努力で、97 名の方が HIV の検査を受けられました。二日間で約 200 名の受検者がおり、その HIV 検査を行ったことは、広島県民・広島市民にエイズに対する正しい知識の普及に役立ったと自負しています。

【竹本幸夫】



## 爽やか健康ライフトーク&エイズ撲滅キャンペーン in 福岡

福岡県臨床衛生検査技師会北九州支部は、11 月 30 日(日)、北九州国際会議場で催された“爽やか健康ライフトーク”健康づくり推進キャンペーン(主催：北九州市保健福祉局健康推進課)に出展しました。当日、北九州の空は朝から快晴、JR 小倉駅新幹線側出口から海側に徒歩で 5 分ほどの会場で、前日届いたばかりの“エイズ撲滅キャンペーン”パンフレットの袋詰め作業を行い、久しぶりに会った仲間達と楽しい会話がはずみました。午後 1 時半開場、北九州支部の 20 名のスタッフは、エイズ撲滅パンフレットを入場者ひとりひとりに手渡し、技師会ブースへの来場を呼びかけました。日臨技事業紹介 DVD の常時放映をはじめ、血液型のはなし・LDL コレステロールと HDL コレステロールについて・赤血球の様々な形態と病気について・糖尿病予防の紹介などのパネル展示・婦人科疾患に関連した細胞の顕微鏡画像を見ながらの解説・超音波検査の実際の常時ビデオ放映など、臨床検査技師の業務をアピールするブースは予想どおり大盛況で、スタッフ一同始終笑顔あふれる一日となりました。当日は北九州市もエイズ撲滅キャンペーンを行っており、急遽、向かい側にある西日本総合展示場のイベント会場でも当会のパンフレットを配布しました。北九州支部では、地域に根ざした活動を長年続けています。今後も市民の健康づくり推進活動を一層積極的に推進していきたいと考えています。

【柳本孝子】



## 2008 年 年間ベストセラー

### <総合部門>

- ①ハリーポッターと死の秘宝
- ②夢をかなえるゾウ
- ③B 型自分の説明書
- ④O 型自分の説明書
- ⑤A 型自分の説明書
- ⑥ホームレス中学生
- ⑦女性の品格
- ⑧親の品格
- ⑨AB 型自分の説明書
- ⑩脳を活かす勉強法

### <単行本・文芸>

- ①流星の絆
- ②聖女の救済
- ③ガリレオの苦悩
- ④犬と私の 10 の約束
- ⑤のぼうの城
- ⑥L change the World
- ⑦食堂かたつむり
- ⑧ゴールデンランパー
- ⑨私の男
- ⑩おそろし

2008 年度の年間ベストセラーが発表されていますが、あなたは何冊読みましたか？毎年傾向は同じ感じがします。運勢、血液型の本が常連です。血液型は、どのような集団でも比率は変わらず、A・O・B・AB の順に 40・30・20・10%ということが知られています。そうすると、日臨技 5 万人では・・・A: 2 万人、O: 1 万 5,000 人、B: 1 万人、AB: 5,000 人となります。

産経 EXPRESS によると「意外なのは日本人に一番多い A 型の部数がトップでないこと・・・」と言っていますが、これは当たり前・・・自分の周囲の人を分析したい？あるいは、自分は B なのに O と言われる(逆もあり)？そんなところでしょうか。日臨技は検査技師の集団です。おそらく、集計すると上の比率にはならないのではないのでしょうか？

それは、検査技師という職業の表れではないか思われますが如何でしょうか？